

# 宗岡中だより



10月号 平成30年9月28日(金)  
志木市上宗岡1-8-1 TEL 048-471-2241

## 「体育祭 仲間を信じ 声響く」

校長 佐藤哲浩

西日本豪雨、台風21号上陸そして北海道地震により、日本では立て続けに甚大な災害が発生しました。未だ多くの避難先で生活している方々に心よりお見舞い申し上げます。私は9月6日に発生した北海道地震の土砂崩れの航空写真を見て愕然としました。80カ所以上の広範囲で縞模様のような山崩れを見たのは初めてだからです。そこで早速私は北海道の地質について調べてみました。



地質学者によると、北海道の厚真町周辺には、およそ4万年前の支笏湖の火山活動で噴き出した軽石が多量にたまった地層があり、地震前の大雨で軽石が水を含み、短周期の地震により地層滑りの土砂崩れが発生したと分析しています。また北海道は1枚のプレートではなく、今から4千万年に2つの島が合体して、北海道になったと言われていています。札幌や小樽のある西側の島と、帯広や釧路のある東の島がぶつかり合い、盛り上がった山が現在の日高山脈。北海道の東側と西側では地質が違い、空知や夕張で石炭が出たり、苫小牧でガス田があったりするのとは過去に大陸沿いの低地であったためと言われていています。そして今回発生した地震は、もともと東西に分かれていた2つの島が4千万年前にぶつかりあった境目、本州のフォッサマグナと同じような所かもしれません。被害にあわれた方々には失礼ですが、改めて「地球は生きている」と感じます。

話は変わって、9月20日に第44回体育祭が開催されました。本来予定していた15日が雨天順延になりましたが、多くの保護者、地域住民の皆様にご来校いただき誠にありがとうございます。またPTA本部の皆様には、体育祭の準備・当日の接待等にご尽力をいただき感謝しております。今年のスローガンは、「全身全霊～仲間を信じて～」、これまで練習してきた成果を発揮し、どのクラスも仲間を信じて声を出し合い、精一杯取り組んでいました。1年生は初々しく、どの競技にも一生懸命に取り組んでいました。2年生は個人種目、学年種目、学級対抗リレーでこの一年間の成長を感じました。3年生は最上級生らしく、リレー、学年種目、大縄跳び、どれも迫力がありとても見応えがありました。そして、どのクラスも担任の先生が生徒と一緒に応援し、学年種目やリレーの伴走をしている姿を見て、「師弟同行」の教育を体現していると感じました。

私は、日本の運動会や体育祭は、世界に誇れる素晴らしい教育文化の一つと考えています。なぜなら、世界の小中学校が行っている「Sports Day」の多くは、競技性の高いものであり、日本のように運動会（組体操、ダンス）や体育祭（学年種目、リレー）で保護者、地域住民を巻き込んで楽しませるといった要素が少ないからです。そんな素晴らしい体育祭をこれからも継承していきたいと考えています。

